

Contents *人気設備ランキング(インターネット無料)part2 *民法改正

全国賃貸住宅新聞調べ

人気設備ランキングから見る、 成約率向上のカギ。

《インターネット無料》 part2

前号では人気設備ランキングの中から「入居者無料インターネット」を取り上げ、入居者目線でのメリット・デメリットを紐解きました。

2017年の人気設備ランキングで単身・ファミリーランキングで堂々の1位となった「入居者無料インターネット」ですが、導入にあたり実際どれくらいかかるのか、またオーナー目線でのメリット・デメリットを具体的にお伝えします。

李 政浩

◎無料インターネットに いくらかかるのか？

入居者に無料インターネットを提供するにあたり二種類の費用が必要になります。初期導入費用と、月額費用の二つです。

初期導入費用…事前調査費、回線引込み費用、各種設置作業費、機器費用等

月額費用…インターネット回線費用と機器保守費用と保守サポート、運用監視サービス費用等

この二つ以外に必要な費用としてオプションの要素である監視カメラの導入や、初期費用の月賦、リース契



約の場合などで発生する利息など契約条件によってかかってくることもありませんが、概ねこの二つの費用の目安を捉えておくと思います。もちろん、マンションの規模、戸数により初期費用や月額費用が変わるのは当然ですし、契約する会社によっても、契約するプランによってもこれは変動してきます。

今回はそうした変動を加味した上で、ざっくりとした目安を知っていただければと思いますので、10室程度の小規模のマンションに導入した場合の初期導入費用、月額費用の目安金額を算出してみます。(弊社パートナー企業調べ)